学校番号	306

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	論理国語（大修館書店）						
副教材等	入試頻出漢字＋現代文重要語彙 TOP2500 四訂版（いいずな書店） 論読現代文２（浜島書店） トータルサポート新国語便覧 改訂版（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・本授業では、さまざまなジャンルやテーマの文章や資料等を正しく読むことで、論理的に読む力を身につけるとともに、読解したことに対する自分の考えや意見を記述することで、論理的に書く力を身につけていきます。
・文章を読解する力は、自ら文章に向かう姿勢がなければ身につきません。示される模範解答を待つのではなく、まずは自分の力で考える姿勢で授業に参加してください。
・授業ノートについては、板書された内容のみならず、説明されたポイントや自身で気づいたこと、クラスメイトの意見なども書くようにしましょう。
・定期的に漢字の小テストを行います。計画を立てて学習し、着実に習得することをめざしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的・批評的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、わが国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を育む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。	論理的・批評的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を育み、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、わが国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を育む。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	世界・言葉・私 ―私たちは世界とどのように向き合えばよいのか？ ［教材］世界を広げる批評の言葉	a:文や文章を効果的に組み立てたり接続したりするしかたについて理解を深めている。 b:［読］内容や構成、論理の展開をふまえながら要旨を把握している。 c:進んで筆者の主張とその根拠や論拠をとらえようとするとともに、内容に関して自らの考えをもち伝えようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト ノート
	芸術と文化 ―美しいとはどのようなことか？ ［教材］ミロのヴィーナス	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味や内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b:［読］文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ 、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト ノート
	具体的な説明のしかた ［教材］具体的／抽象的に書く	a:文や文章の効果的な組立て方や接続のしかたについて理解を深めている。 b:［書］個々の文の表現のしかたや段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるように工夫している。 c:積極的に単元の学習を生かしながら、具体と抽象を意識して、説明文を書こうとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト ノート
	共同体のいま ―社会において価値のあるものとは何か？ ［教材］家族化するペット	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:［読］文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。 c:学習課題に沿って、統計資料と本文との関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト ノート
2	科学の可能性 ―科学は人を幸福にするのか？ ［教材］人工知能の可能性と罠	a:本文の具体例と主張の関係、本文記述と表の対応関係について理解している。 b:［読］本文の具体例、論拠を押さえたうえで、結論について理解している。 c:本文の具体例、論拠を押さえたうえで、結論について理解している。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト ノート
	日本語の多様性 ―なぜ言葉を使い分けるのか？ ［教材］「方言コスプレ」現象	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:［読］関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト ノート

		c:学習課題に沿って、方言に関する具体例に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。			
	思考の枠組み ―認識や行動の違いは何から生まれるのか？ ［教材］スキーマと記憶	a: 本文において主張に当たる情報とそれを裏づける情報とを明確に区別している。 b:［読］本文の構成における具体例の役割について的確に理解している。 c:本文の内容に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト ノート
	意見文を書く ［教材］立場を明確にして書く	a: 意見文を書くために必要な論の構成を理解している。 b:［書］自身の主張と、それに対する根拠を書き出している。 c: 積極的に、ワークシートなどの学習課題に取り組み、意見文執筆に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	社会の原点 ―何が人間の社会を成り立たせているのか？ ［教材］社会実在としての言語・法・貨幣	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b:［読］文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:学習課題に沿って、具体的なエピソードに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト ノート
	グローバル化の先へ ―世界は一つになりうるか？ ［教材］心に「海」を持って	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:［読］関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c:学習課題に沿って、文章全体の構成に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト ノート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間